

三陸道維持出張所便り

若手職員が主体的にスキルアップ!!

～ 気仙沼湾横断橋の内部見学 構造を知る ～

東北地方整備局では「若手職員育成プログラム」という取り組みを実施しており、若手職員が自ら現場見学会等を企画立案し、積極的にスキルアップに励んでいます。

三陸道維持出張所管内においても、令和6年10月15日・16日、岩手県内の若手職員（30人）が、2日間に分けて、当出張所管理の気仙沼湾横断橋の内部見学を行い、橋の構造を勉強するとともに、橋が出来るまでの様子や、現在の管理方法について学びました。



当出張所の若手職員が説明



見学開始!!



見学場所① 主塔頂部



見学場所② 橋桁内部



若手職員からの質問にも、当出張所の若手職員が回答



Q 主塔や橋桁の中の点検はどのようにやっているのですか？

A 内部に人が出入りし、梯子とエレベータを使って点検します。橋桁の中を通り、海側の主塔にも入れます。

Q 津波がきた場合、橋の上に避難できることですが、車でしか避難できないのですか？

A P9橋脚に避難階段があり、登って避難することもできます。



<三陸道維持出張所 管理区間>

三陸道維持出張所では宮城県内の三陸沿岸道路 鳴瀬奥松島IC ~ 陸前高田長部IC間 約103km を管理しています。



国土交通省 東北地方整備局
南三陸沿岸国道事務所 三陸道維持出張所

〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新金沼244
TEL (0225)96-7651 / FAX (0225)96-7680

